



CAT® 730 EJ

アーティキュレートトラック

CAT® 730 EJ は、オペレータからのフィードバックに基づいて設計された世界トップクラスのキャブを採用しており、快適性と操作性を向上させています。ホイストアシストシステム、先進自動トラクションコントロールシステム、リターダ自動制御、スタビリティアシスト、横転保護、高さ制限機能、自動待機ブレーキなどの機能を備えています。

定評ある信頼性

- CAT C13B エンジンは、定評のある信頼性をさまざまな用途で発揮します。
- 地形に基づくスロットルコントロールによって、起伏の多い地面でもスロットル入力が滑らかになり、乗り心地が向上します。
- 設計の共通化と簡素化を通じて信頼性が向上し、長いオーバーホール間隔が実現します。
- 排気制御システムへの影響が最小限に抑えられているため、卓越したレスポンスと十分な出力が得られます。
- エンジン圧縮ブレーキリターダによって、制動レスポンスと制動力が向上しているため、下り坂でも安定した制御を維持できます。
- アフタートリートメント技術によって排出ガスが削減されていて、窒素酸化物の排出量は 80 % 削減されています。

汎用性

- このトラックは、移動しながら積荷を排土して分散できるため、撒き出し作業や整地作業にその他の車両を必要としません。「移動中の」排出により、サイクルタイムが短縮されます。
- ボディを昇降しなくても積荷を排出できるため、車両の安定性が維持され、急勾配や横斜面、特に埋立地など足場の軟弱な場所でも積荷を撒くことができます。
- このトラックは、頭上に電線がある場合やトンネルや地下での作業など、頭上のクリアランスが十分に確保できない場所でも積荷を放出することができます。
- ボディにマテリアルがほぼ残留しないように設計されているため、生産性や燃料効率が向上し、トン当たりコストを削減することができます。
- イジェクタブレードは高強度鋼で作られており、CAT ホイールトラクタスクレーパーで実証済みの技術と同様の技術が採用されています。
- 3 段階で作動する高速複動式シリンダは、水平取付け用に特別設計されており、積荷のスムーズな排土を可能にします。

耐久性

- すべての構造とコンポーネントが、広範な試験と豊富なお客様の経験を通じて実証されています。
- 高機能サスペンションによって、起伏の多い地形でも速度が向上し、衝撃負荷が軽減されます。
- フロントサスペンションは±6 度揺動し、滑らかな乗り心地を実現します。
- 優れたフレーム設計によって、ねじれ負荷に対応でき、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。
- フレームはロボット溶接されており、最高レベルの耐久性を実現しています。
- 前進から後進または後進から前進へすばやく切り替えた場合には、方向シフト保護によってパワートレインが保護されます。

生産性の向上

- 先進自動トラクションコントロール (AATC) によって、ホイールのスリップが低減され、最高のトラクションと生産性が実現します。オペレータの操作なしで、完全に自動で作動します。
- リターダ自動制御 (ARC) によって、オペレータの操作なしでリターダを管理します。常に完全に自動化されています。
- アシスト付きホイストコントロールにより、積荷の自動排出が可能になります。
- Caterpillar 独自の排出 / トランスミッション統合レバーによって、トランスミッションレバーに複数のコントロールを配置され、パーキングブレーキが組み込まれているため、オペレータの操作が 50 % も軽減されます。

燃料効率の向上

- ボタン 1 つで作動できるエコノミーモードを使用すると、生産性に影響を与えることなく燃料消費量を削減できます。
- この機械設計によって、メンテナンスコストを最低限に抑えながら、同等の優れたパワーと応答性を達成して、燃費の向上を実現します。
- 画期的な吸排気管理システムにより、エアフローが最適化され、出力と燃料効率がさらに向上しています。
- 完全に自動化されたリターダ制御により、オペレータによる操作が無くても、エンジンの過回転を防止でき、パワートレインコンポーネントを保護できます。



操作が容易で、オペレータが快適に過ごせる環境

- チルト式および伸縮式ステアリングコラムはオペレータの快適性と操作性を考慮して設計されています。この調整可能なコラムにより、ドライバは、特に長時間の作業時や起伏の多い場所での操作時に、ステアリングホイールの位置を最適な人間工学に基づいてきめ細かく調整できます。
- コントロールやディスプレイのレイアウトがシンプルで直感的であるため、オペレータは車両の安全運転と生産性の維持に集中することができます。
- 広々としたキャブに、オペレータとトレーナの最適な視界を確保するようにシートが配置されています。
- タッチスクリーンを使用して、システムのモニタリングと調整を簡単に行うことができます。
- オプションの Bluetooth® 搭載ステレオを使用してハンズフリーで通話できます。
- HVAC システムは、オペレータの利便性を向上させるためにジョグダイヤルまたはタッチスクリーンからアクセス可能なコントロールを使用して、プライマリディスプレイ経由で管理できるようになりました。
- キャブには、オペレータの利便性と効率性を確保するために、日用品用に専用の収納ソリューションが用意されています。

作業をやり遂げるためのテクノロジー

- 集中制御システムにより、事実に基づいた判断を適時に下すことができ、効率の最大化、生産性の向上、コストの削減につながります。
- Product Link™ システムで各車両をワイヤレス接続し、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、非稼働時間、診断コードを監視できます。
- ペイロードテクノロジーの向上により、オペレータは一体型ディスプレイで積載質量をリアルタイムで確認できます。改良されたソフトウェアとセンサにより、正確なデータが提供されます。
- 外部ペイロードインジケータランプが積載をやめるタイミングを積込機に知らせるため、過積載のリスクを減らすことができます。
- スタビリティアシストソフトウェアは、万一、車両の転倒が発生した場合に、オンラインの VisionLink™ を介して情報を報告するため、車両の履歴を認識しやすくなります。

組み込みの安全機能

- 独自の安全機能である Dynamic Roll Protection は転倒防止をサポートし、すでに成功を収めている CAT Detect スタビリティアシストと並行して機能を発揮して、休車時間と機械転倒イベントの安全修理を短縮します。
- ギヤが入り、オペレータが着座していない場合、オペレータ着座検知システムがパーキングブレーキを作動させます。
- 万一、メインブレーキ回路とセカンダリブレーキ回路の両方が故障した場合、キャブ内ターシャリスイッチが車両を安全に停止させます。
- 坂道発進アシスト機能により、登坂路での後退を防ぎます。
- ニュートラルが選択されボタンが押されていると、自動待機ブレーキによってサービスブレーキが作動します。これにより、ダンプおよび積込み時に車両をすばやく簡単にコントロールできます。
- 燃料補給タンクおよび尿素水（DEF、Diesel Exhaust Fluid）補給タンクは地上からアクセスできます。
- CAT PAYLOAD モニタリング（CPM、CAT PAYLOAD Monitoring）オプションが装備されている場合は、一体型ペイロードランプは、キャブルーフのすべての隅にある広角ビームライトと共に、積込みツールオペレータおよび現場監督者に優れた視認性を提供します。
- プライマリシステムで低圧が感知されると、セカンダリステアリングが自動的に作動します。
- シートベルトが装着されていない場合、シートベルトインジケータが音声と視覚による警告を発します。

メンテナンスコストを削減

- 耐久性を追求した設計と整備のしやすさにより、アップタイムの最大化と整備コストの低減を実現します。
- ユニバーサルジョイントには永久潤滑処理が施されているため、製品の耐用期間中に給脂する必要はありません。
- 冷却水の配合によって腐食が減り、コンポーネントの寿命が延びます。
- サイドに傾斜できるキャブ、電動式ボンネット、アクセスパネル、データコネクタにより、メンテナンスが容易になるように車両全体が設計されています。
- エンジンおよびトランスミッションの整備間隔がさらに長くなり、それぞれ 1,000 時間と 2,000 時間になりました。従来モデルの 2 倍となり、結果的に機械保有経費が削減されます。
- 耐久性に優れた柔軟なフェンダが、修復不能な損傷を防ぐため、修理費用を抑えることができます。

Cat® 730 EJ アーティキュレートトラック

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
運転席			パワートレイン		
エアコンディショニング	✓		自動シフト前進 6 速と後進 1 速のトランスミッション	✓	
自動待機ブレーキ	✓		CAT C13B エンジン	✓	
イジェクトコントロール統合型ギヤセレクトレバー	✓		CX31 トランスミッション	✓	
CAT® リアビューカメラ付き 10 インチタッチスクリーンディスプレイカメラ	✓		クリーンエミッションモジュール (CEM、Clean Emission Module) および排出ガスアフタートリートメントパッケージ	✓	
4 速ファン付きヒータおよびデフロスタ	✓		ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備	✓	
赤外線ガラス、酷暑仕様用キャブ		✓	デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ - 全輪	✓	
ミラー: 外付け	✓		リターダ: エンジンコンプレッションブレーキ	✓	
ヒータ付き電動ミラー		✓	3 アクスル (6 輪駆動)	✓	
車両作動モニタリングシステム	✓		安全		
4 点支持オペレータシートベルト		✓	ボディ高さ制限	✓	
Bluetooth ラジオステレオシステム		✓	横転保護	✓	
シート: オペレータ用 - 完全調整可、エアサスペンション、巻取り式シートベルト付き、トレーナ用 - パッド入り、巻取り式シートベルト付き	✓		機械速度制限	✓	
ヒータ/クーラ付きシート		✓	障害物検出機能付きマルチビューカメラ		✓
セカンダリステアリング - 電気油圧式	✓		後退アラーム	✓	
サンバイザ	✓		リアビューカメラ	✓	
チルト/テレスコ機能付きステアリングホイール	✓		転倒時運転者保護構造 (ROPS) / 落下物保護構造 (FOPS) キャブ	✓	
セカンダリタッチスクリーンディスプレイ		✓	ガード		
キャブフロントウィンドウワイパおよびウォッシャー、2 段変速、間欠式 (フロント)	✓		クランクケース	✓	
ウィンドウブラインド		✓	ラジエータ	✓	
両側面に開閉式 (着色) ウィンドウ	✓		リアウィンドウ	✓	
ウィンドウワイパおよびウォッシャー、2 段変速 (リア)	✓		その他		
テクノロジー			ベアリング給脂用の自動給脂装置		✓
CAT Detect スタビリティアシスト	✓		寒冷地用クーラント (-51°C (-60°F) まで)		✓
CAT PAYLOAD モニタリングシステム		✓	ボディヒーティング		✓
オペレータコーチング機能		✓	急速燃料給油システム		✓
Product Link (携帯電話 PLE643)	✓		燃料添加剤 - ロウ化防止		✓
Product Link (デュアル PLE683)		✓	ホイールアーチおよび本体取付け部、トランスポートレーションタイバック	✓	
VisionLink	✓		油圧テールゲート	✓	
電気系統と照明			S-O-S SM サンプリングバルブ	✓	
メンテナンスフリーバッテリー (2 個)	✓		騒音低減パッケージ (一部の国では標準装備)*	✓	
寒冷地始動用アタッチメント (追加バッテリー 2 個)		✓	タイヤ (750/65 R 25.6 本、ラジアル)	✓	
日中用走行ライト	✓		盗難防止システム: ロック式キャブ	✓	
電気系統: 24 V、10 A 24 V-12 V 用コンバータ	✓		車輪止め		✓
エンジンブロックヒータ		✓			
エーテル始動		✓			
点滅式 LED ビーコン		✓			
LED リアステップ灯	✓				
LED リア作業灯		✓			
照明システム: キャブ室内灯、ヘッドランプ 2 個、車幅マーカー 2 個、後進ライト 2 個、作業ライト/キャブ昇降灯、ストップ/テールライト 2 個、フロント/リア方向指示器	✓				
メインディスコネクトスイッチ	✓				
ルーフ取付け LED 作業灯		✓			

* 該当国は、EU 加盟国およびアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、スイス、トルコ、英国です。

Cat® 730 EJ アーティキュレートトラック

技術仕様

エンジン

エンジンモデル	C13B	
定格出力 (グロス) (SAE J1995)	269 kW	361 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349)	262 kW	351 hp
エンジン出力 (ISO 14396)	276 kW	370 hp
内径	130 mm	5.1 in
行程	157 mm	6.2 in
総行程容積 (排気量)	12.5 L	763 in³

- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 公称出力は、1,800 rpm で試験した場合の値です。
- エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラが装着され、ファンが最低速度で回転している場合にフライホイール部で得られる定格出力 (ネット) です。
- ファンが高速で回転している場合の定格出力 (ネット) は、SAE 基準条件では 262 kW (351 hp) です。
- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本 2014 年および韓国 Stage V 排出ガス基準に適合。
- CAT SCR システムで使用する尿素水 (DEF, Diesel Exhaust Fluid) は、ISO 22241-1:2006 に規定されている要件を満たしている必要があります。ISO 22241-1 の要件には、AdBlue/API 認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。

右記未満はエンジン出力低減なし	3,810 m	12,500 ft
ピークエンジントルク (グロス) (SAE J1995:2014)	2,141 N·m	1,579 lbf·ft
ピークエンジントルク (ネット) (SAE J1349:2011)	2,120 N·m	1,564 lbf·ft
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm	

質量

定格積載質量	27.1 トン	30 米トン
--------	---------	--------

ボディ容量

山積み SAE 2:1	16.9 m³	22.1 yd³
平積み	13.5 m³	17.7 yd³

トランスミッション

速度	km/h	mph
前進 1 速	8	5
前進 2 速	15	9
前進 3 速	22	14
前進 4 速	34	21
前進 5 速	47	29
前進 6 速	55	34
後進 1 速	9	6

規格

ブレーキ	ISO 3450:2011
キャブ /FOPS	ISO 3449:2005 Level II
キャブ /ROPS	ISO 3471:2008
ステアリング	ISO 5010:2019

騒音レベル

- キャブ内 72 dB (A)
- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは 72 dB (A) です。これは、ISO 6396:2008 を適用し、密閉キャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の 70% にして行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。
 - 開放型の運転室やキャブ (適切にメンテナンスされていない場合や、ドア / ウィンドウを開いている状態) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

運転質量

フロントアクスル - 空車時	15,100 kg	33,356 lb
センタアクスル - 空車時	5,610 kg	12,368 lb
リアアクスル - 空車時	5,370 kg	11,839 lb
合計 - 空車時	26,110 kg	57,563 lb
フロントアクスル - 定格積載質量	650 kg	1,433 lb
センタアクスル - 定格積載質量	13,225 kg	29,156 lb
リアアクスル - 定格積載質量	13,225 kg	29,156 lb
合計 - 定格積載質量	27,100 kg	59,745 lb
フロントアクスル - 積車時	15,780 kg	34,789 lb
センタアクスル - 積車時	18,835 kg	41,524 lb
リアアクスル - 積車時	18,595 kg	40,995 lb
合計 - 積車時	53,210 kg	117,308 lb

ボディプレート

高強度のブリネル HB450 耐摩耗鋼

整備交換時の容量

燃料タンク	400 L	106 gal
尿素水タンク	34 L	9 gal
冷却系統	83 L	21.9 gal
油圧システム	123 L	32.5 gal
エンジンクランクケース	43 L	11.4 gal
トランスミッション	47 L	12.4 gal
ファイナルドライブ / ディファレンシャル	125 L	33 gal
アウトプットトランスファギヤボックス	25 L	6.6 gal

ブレードの排出 / 収納

排出時間	12 秒
格納時間	15 秒

AJXQ4407-00 (10-2025)
ビルド番号 : 05A
(Aus-NZ, Europe, Japan, N Am)

